



不登校の児童・生徒への対応は

床井 紀範議員

問 小・中学校の不登校の現状は。

答 令和5年12月末日において、小学校では84人、中学校では148人である。

問 スクールソーシャルワーカーの加配による相談体制の強化を。

答 現状は1人配置だが、2人配置するよう県に申請している。

問 タブレット端末を活用した授業への参加は。

答 オンライン授業等を充実させる。それとともに、教育相談的アプローチを進め、学校復帰を目指すしていく。

保育士確保に向けて

問 処遇改善費の増額と家賃補助制度の創設を。

答 収入面では公定価格に含まれる処遇改善加算に加え、市独自で保育士給与調整事業を実施して



これから楽しい保育園

いる。その他、保育園の土地賃借料の助成を行っている。

業務面では公立保育所において令和5年度からICTを導入した。私立保育園においては市が一部経費を負担し、煩雑な運営費等の申請業務へのシステムの導入により、職員の負担軽減を図っている。

なお、現時点では家賃補助制度の創設は考えていない。



鍵を開けるために 朝早くから



公共施設の鍵ももっとスマートに

小林 憲人議員

ペーパーレス化の推進を。
答 職員業務における数値目標は設けていない。今後も電子決裁率の向上及びペーパーレス化の推進により、業務の効率化に努めていく。

認知症と共に生きる社会の実現を

問 共生社会の実現を推進するための認知症基本法には、認知症施策推進計画の策定が明記されている。対応は。

答 本市の実情に即した推進計画を、国や県の計画を踏まえて策定したい。

子育て短期支援事業の導入を

問 ショートステイを導入すべきでは。

答 実施している施策のメリットを生かしつつ、ショートステイも検討していく。



難解な行政文章を分かりやすくしては

鈴木 啓太郎議員

遊歩道と

土手をつなぐ

問 国道254号バイパスに建てられている物流倉庫の遊歩道と新河岸川の土手に歩行者が通れる道を作っては。

答 具体的な提案が出された段階で考えたい。



特殊詐欺を許すな

原田 雄一議員

問 特殊詐欺等対策機器の無償貸与は。

答 既に補助制度を利用して購入した人との公平性などから無償貸与には課題がある。引き続き補助制度を継続する。

エコパの管理運営状況を問う

問 修繕したばかりのバーデプールの天井が歪んだ原因と対策は。

答 屋根と天井の距離が近く夏の酷暑時においてふく射熱が発生し、屋根裏が高温に熱せられ断熱材が膨張限界を超えた。対策として温度観測装置を設置し、換気や蓄熱防止塗装を行う。



録音メッセージで詐欺を防止

路面表示の維持管理

問 通学路などの道路の白線が消えている。新しい白線の引き直しを。

答 市民から要望の多い地域は、汚れ・剥離・経年劣化により視認性が低

問 政策効果と導入の考えは。

答 中等度の難聴からの補聴器使用は認知症予防につながる可能性がある。他自治体の導入効果を研究したい。

災害時の仮設住宅の確保

問 応急仮設住宅の確保は。

答 民間借上げ等で不足する場合、市が確保した用地に県が建設する。現在、総合体育館駐車場などを想定している。

産業団地開発における課題と対応

問 国道254号バイパス沿線の産業団地の調整池整備は、荒川右岸流域下水道破損復旧工事との関係で、雨季までに間に合うのか。

答 雨水対策は、土地区



産業団地で車が増えることも

幼児教育と学校教育の連携

問 子どもの成長に必要な3つの間、時間・空間・仲間を保障する面からの連携は。

答 幼保小架け橋プログラムの採用している地域の実践等を参考にしながら、連携の取り組みを充実したい。



補聴器購入補助制度の創設を

足立 志津子議員

面整理組合と協議する。
問 通学路の安全対策は。

答 学校、地域と連携し、必要に応じて効果的な対策を実施する。

問 ごみの削減に大きな成果をあげているが、次の施策は。



キエーロで生ごみが消える

さらなるごみの減量策は

答 電気を使用しない生ごみ処理機であるキエーロの普及のため、文京学院大学心理学科との協働で、アプリ開発やSNSによる発信などごみ減量につながる発信のほか、リユースを進める業者との連携により、市民の3Rを促進する。

視察報告

生活・福祉常任委員会

子育て支援施策、ヤングケアラー支援施策を学ぶ

生活・福祉常任委員会で、1月24日・25日の日程で大分県中津市及び大分市を視察しました。

中津市では乳幼児教育振興プログラム「あそびのすすめ」や5歳児から小学1年生までの幼保小架け橋プログラムの取り組みについて学んだ。また、駅前商業施設内に設置されたプレイルームを視察した。

大分市では「子育て世帯・ヤングケアラー等訪問支援事業」「子ども等見守り訪問応援事業」で訪問と関係各課との連携で、支援につながっていることを学んだ。両市の子育て施策を、本市での政策にも生かしていきたい。



大分市で子育て支援施策を学ぶ